

トマトを育てたよ

玉名市立豊水小学校 2年 福田 れんしろう

1 しらべようと思ったわけ

家で、まい年トマトを育てていて、学校でもやさいについて学しゅうしたからです。さらに、トマトぎらいなお父さんが食べられるトマトを育てようと思いました。

2 しらべたこと

- (1) 「日なた＋ひりょうあり」「日なた＋ひりょうなし」「日かげ＋ひりょうあり」「日かげ＋ひりょうなし」の4つのトマトなえの育ちかたのちがいをかんさつする。
- (2) トマトができるまでのようすをかんさつする。
- (3) トマトがとれるかずをきろくする。
- (4) トマトのあじくらべをする。(トマトのうきしずみとあまさのかんけい)

3 しらべかたとけっか

	日なた＋ひりょうあり	日なた＋ひりょうなし	日かげ＋ひりょうあり	日かげ＋ひりょうなし
5月22日(日)	トマトのなえをうえる。 高さ：どれも25cmくらい。 気づき：はっぱとくきの色がこいみどりいろだった。			
5月31日(火)	つぼみと黄色の花ができていた。 高さ：どれも30cmくらい。 気づき：くきの毛のようなとげとげがかたくなって、ふえていた。			
7月10日(日)	・たてにもよこにもひろがり、くきも太い。 ・こいみどりで、実もたくさんついている。	・たてにもよこにもひろがっている。 ・黄みどり色で、実もたくさんついている。	・ひりょうなしよりせが高く、くきが太い。 ・はっぱもたくさんついていた。 ・トマトがなりはじめた。	・もうすぐトマトがとれる。 ・くきが細い。 ・はっぱがうすい。(黄色っぽい)
8月8日(月)	・たてにもよこにも広がり、くきも太い。 ・こいみどりで、実もたくさんついている。 ・せの高さ120cm	・少し元気がなくなり、かれるところもふえてきた。 ・黄色いはっぱもふえてきた。 ・せの高さ120cm	・日なたにくらべて、くきが細い。 ・日かげ＋ひりょうなしとくらべて、はっぱとくきがよく育っている。 ・せの高さ160cm	・一ばんくきが細い。 ・せの高さ100cm ・トマトがとれたのはさいしょだけで、あとはほとんどとれなくなった。

- (1) 育ちかたのちがいがいい
- (2) トマトの実ができるまで(観察記録は省略し、気づきのみ記載)
気づき：くきに近いほうから赤くなる。花の「がく」がトマトの「へた」になった。
- (3) トマトがとれたかず(表・グラフは省略し、気づきのみ記載)
気づき：日なた＋ひりょうありが、一ばん多く、長くとれた。ひりょうをあたえると実が大きめである。日かげ＋ひりょうなしは、ほとんどとれない。
- (4) トマトのうきしずみとあまさのかんけい(観察記録は省略し、気づきのみ記載)
けっか：日なた＋ひりょうありのトマトは、しおを10つまみ入れてもしずんだままだったけど、日かげ＋ひりょうなしは8つまみでうき、かたくてすっぱい。

4 まとめ・わかったこと

- (1) 日なたのほうがそだちがよく、日かげは、たてにはのびたが細くて育ちがわるい。日にあたりたくて上にのびるのかなと思った。ひりょうをあたえると、さらに育ちがよくなった。
- (2) 実ができる前には、かならず花がさくことがわかった。トマトいいいにも、くだものややさいは、花がさかないと実にならないのはなぜかと思った。
- (3) 日なたで育てたほうがたくさんのトマトができ、ひりょうをあたえると長くとれることがわかった。
- (4) 太陽にあたったトマトは赤くあまくなり、あまいほど、水(しお水)にしずむ。